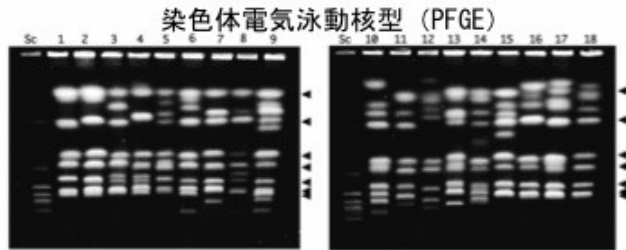


# 真菌の分子細胞学

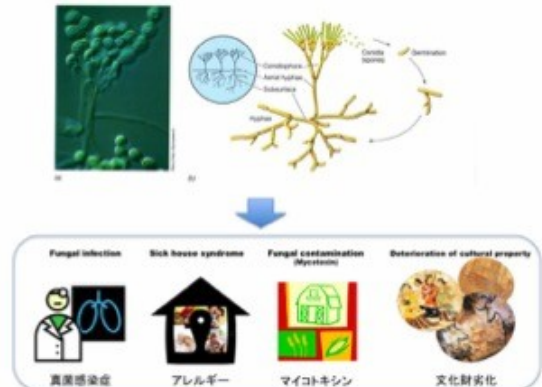
生物科学コース 岩口 伸一

## A. 不完全真菌の染色体変異



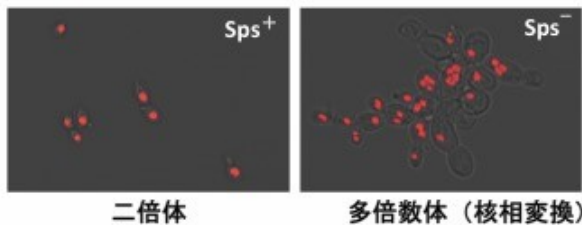
染色体転座 (異なる染色体の組換え) が生じている!

## C. カビと揮発性有機化合物 (MVOCs)



揮発性有機化合物を指標とした真菌感染症の検出

## B. 倍数性変換と SPS 遺伝子



核相を制御している SPS (Suppressor of ploidy shift) 遺伝子

## D. 花酵母を用いた発酵微生物学



(A) 染色体電気泳動核型、(B) 倍数性変換と SPS 遺伝子、

(C) カビと揮発性有機化合物、(D) 花酵母を用いた発酵微生物学

酵母やカビなどの真菌の中で、ヒトに感染症を引き起こす真菌、発酵により有用な物質を生産できる真菌を対象にして、分子生物学、細胞生物学的手法を用いて研究をしています。主な研究テーマとして、(1) ヒトの日和見感染菌 *Candida* 属の染色体転座のメカニズム、(2) 真菌で観察される核相変換の制御メカニズム (3) カビなどの糸状菌が放出するニオイ物質 (揮発性有機化合物: MVOCs) を指標とした真菌感染症の診断法の開発、(4) 花から分離された酵母を利用した食品開発や化粧品応用などの発酵微生物学、を行っています。

キーワード: 真菌、染色体変異、核相変換、微生物由来揮発性有機化合物、発酵微生物学